

やる気発生装置

教室通信 Vol. 2996

R 8. 1. 15

個別指導教室

セカンド・キャンパス

075-711-0399

<https://www.second-campus.com/>

中学(3年)					高校(3年)	大学入試
高野	修学院	近衛	洛北	四条	北稜	共通テスト
1/21~	1/21~	1/22~	1/21~	1/22~	1/27~	1/17~
学年末テスト	第4回定期テスト	第4回定期テスト	第4回洛北確認テスト	総括テストV	学年末考査	
あと6日	あと6日	あと7日	あと6日	あと7日	あと12日	あと2日

寒い季節に幸せを・読書の楽しみ

きのう、日本を代表する文学賞である芥川賞・直木賞の発表があり、芥川賞に選ばれた2作の作者の方はお二人とも学生時代を京都で過ごされた方だということです。さっそく京都市が祝辞のLINEを出していました。ちょっとした文章なら生成AIがホイホイ書いてくれる時代になりましたが、こうやって文学を志す人間が魂を込めて紡いだ言葉が作品となって日の目を見る、素晴らしいことです。恥ずかしいことに僕は知らない方でしたが、いずれ受賞作品を読みたいと思います。

PCの画面ばかり見ているためか、あるいは老眼のせい、昔に比べると本をあまり読まなくなってしまう、もっと読まないといけないと反省する次第です。それでも読書は好きですし、暇があればちよくちよく書店や図書館に立ち寄ります。国語の入試問題で出会った文章の続きが読みたくなくて本を探し求めたことも一度や二度ではありません。逆に、新書や小説など読んでいて、「この部分は国語の問題にできそうだな」「ここに傍線部を入れて理由を問うかな」などと無粋なことを考えてしまうこともあります(職業病ですな)。もと天文部ですので、天体観測系の話があるという手が伸びます。「この夏の星を見る」という、わりと新しい小説を昨年買って読んでいたのですが(まだ最後まで読んでません)、それが早速、龍谷大平安高校の入試問題に採用されていて驚きました。出題被りを防ぐ意味でも、新しい本は狙われやすい傾向がありますね。

そんなわけで、なかなか読めてはおりませんが読みたい本はいっぱいあります。寒い季節ですので、暖かい部屋でじっくり本を読む、というのは人生の幸せの一つだと思いますからしっかり味わいたいところです。さて今度は何を読みましょうか。最近自転車でちよくちよく滋賀県に行っていて大津の町並みが気に入っていますから、大津市を舞台にした小説はないかな、と探していると、うってつけのがあったので昨日買ってきました。勘のいい方は想像がつくかも知れません。これから読もうと思います。



受験勉強で忙しい皆さんには申し訳ないとは思いつつ、人生の楽しみはしっかり味わいたいものです。こちらは初冬の琵琶湖。坂道を越えて行くのはややキツイですが、湖国の景色は京都人のあこがれです。

当面の教室予定

1/15(木)~1/16(金)

16:00~22:00

1/17(土)

16:00~22:00

1/18(日)

16:00~21:00

1/19(月)~1/21(水)

16:00~22:00

1/22(木)~1/23(金)

★早朝学習会あります★

7:00~8:10

16:00~22:00

※21時以降、教室に生徒が残っていない場合には閉室させていただきます。

※天候や各種感染症の状況等により、変更させて頂く場合があります。